

中施策評価書

作成日 令和04年 10月 17日

中施策事業名	市街地開発事業（住居系市街地整備）	部課名	経済建設部・市街地整備課
		作成者	川島 康孝
①めざすまちの姿	10 日常生活は自然に親しむことができると同時に生活に不自由のないコンパクトシティになっている		
②大施策	自然を確保しながら生活に不自由のない街をつくる		
③中施策	生活利便性の高い街をつくる		
④中施策事業の対象	市民及び転入者		
⑤中施策事業の意図 (対象をどのようにしたいですか)	市民及び転入者が住み続けたいと感じるような市街地が整備されている		
⑥中施策事業を構成する 事務事業(手段)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住居系新市街地整備（寺池地区） ・ 住居系新市街地整備（間米南部地区） ・ 都市構造再編集中支援事業（まち交） ・ 都市計画提案制度 		

■評価指標

中・長期成果に対する目標達成状況							
土地区画整理事業 によって整備され た市街地の面積（ 市全域）	事業実施年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
	目標値	358.68	358.68	358.68	358.68	358.68	364.61
	実績値	358.68	358.68				
単位	ha						
新たに住居系の土 地利用が可能とな った区域の都市計 画決定面積	事業実施年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
	目標値	26	26	26	26	26	26
	実績値	6	26				
単位	ha						

※のついた指標はまちづくり指標と同じ

■コスト

事業実施年度			決算額	決算額	予算額
			令和02年度	令和03年度	令和04年度
① 総事業費(a+b)			3,711千円	129,437千円	
人 件 費	a 事業費合計		3,711千円	129,437千円	54,598千円
	正規職員	人数	0人	0人	
		b 金額	0千円	0千円	
	非常勤一 般職員等 (事業費に含む)	人数	0人	0人	
		金額	0千円	0千円	
人件費合計		0千円	0千円		
② 補助金等（収入）			0千円	0千円	0千円
③ コスト（①－②）			3,711千円	129,437千円	
市民一人あたりコスト (③/市の人口(評価対象年度末時点))			54円	1,881円	

■評価

評価項目	内容	評価結果		
(1) 有効性	成果指標は目標値を達成していますか	目標達成	○	A
	大施策に貢献していますか	貢献できた	○	
	重点をおく指標は妥当でしたか	妥当であった	○	
(2) 妥当性	中施策実現に向けて、事務事業はそれぞれの役割を果たしていますか(事業の役割が重複していませんか)	期待された役割を果たしている	○	A
	自治体が関与するのは妥当ですか	妥当であった	○	
(3) 効率性	評価指標達成に対する予算規模・単位コストは適正ですか	適正であった	△	B
(4) 進捗状況	中施策事業は計画通りに進んでいますか	おおむね計画通り	△	B

■総合評価

上記までの評価指標、コスト、各項目評価の観点からの分析	<p>A</p> <p>寺池地区は事業計画通りに事業が進んでおり、令和3年度は仮換地の指定が完了し、造成工事に着手したところであり、市から組合に対して補助金の交付を行っている。</p> <p>間米南部地区は、令和3年度に市街化区域編入が完了し、新たに住居系の土地利用を可能とする区域の都市計画決定は概ね計画通り完了した。</p> <p>今後は両地区の土地区画整理事業の施行についても計画通りに進めることが重要である。当該事業は、豊富な知識や経験が必要であるため、ノウハウを蓄積できるような体制を確保することが必要である。</p>
-----------------------------	--

■改善案の検討

現年度に実施可能な改善・調整事項	<p>寺池地区は、令和4年度に保留地予定地の売却を予定しており、資金計画の確保に向けて取り組む。また、令和4年度も組合に対して補助金の交付を継続する。</p> <p>間米南部地区は、令和4年度に組合設立を予定しており、本格的に事業着手する。また、令和4年度は発起人会支援及び組合設立に必要な委託業務を発注するとともに、都市構造再編集中支援事業における基幹事業の1つとして間米南部地区の土地区画整理事業を新たに追加し、国庫補助金を積極的に活用する。</p>	
翌年度以降に実施可能な改善・調整事項	<p>寺池地区は、事業計画通り令和7年度の事業完了を目指して組合と調整を行うとともに、令和5年度は補助金交付の最終年度のため、事業の進捗に合わせて補助金を交付する。</p> <p>間米南部地区は、令和5年度から造成工事に着手することを目標に組合及び業務代行者と調整を行う。</p>	
今後、改善・拡大する事業	事業名	内容、理由、時期等
今後、実施すべき新規事業	事業名(仮称)	内容、理由、時期等
今後、休廃止する事業	事業名	内容、理由、時期等

中施策評価書

作成日 令和04年 10月 17日

中施策事業名	市街地開発事業（工業系市街地整備）	部課名	経済建設部・市街地整備課
		作成者	川島 康孝
①めざすまちの姿	32 市内に遊ぶ場所や働く場所があり、豊明市が潤っている		
②大施策	地域の経済活動が盛んなまちをつくる		
③中施策	産業の活性化を図る		
④中施策事業の対象	市民及び転入者		
⑤中施策事業の意図 (対象をどのようにしたいですか)	市民及び転入者が働きたいと感じるような産業用地が確保されている。		
⑥中施策事業を構成する 事務事業(手段)	<ul style="list-style-type: none"> 産業系新市街地整備（柿ノ木周辺地区） 産業系新市街地整備（豊山周辺地区） 都市計画法第34条第11号・12号の県条例への申出 都市計画提案制度 		

■評価指標

中・長期成果に対する目標達成状況							
産業用地確保に取 組む面積	事業実施年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
	目標値	62	62	62	62	62	62
	実績値	62	62				
単位	h a						
地権者の合意状況	事業実施年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
	目標値	100	100	100	100	100	100
	実績値	85	85				
単位	%						

※のついた指標はまちづくり指標と同じ

■コスト

事業実施年度		決算額		予算額	
		令和02年度	令和03年度	令和04年度	
① 総事業費(a+b)		0千円	11,475千円		
人 件 費	a 事業費合計	0千円	11,475千円	21,000千円	
	正規職員	人数	0人	0人	
		b 金額	0千円	0千円	
	非常勤一 般職員等 (事業費に含む)	人数	0人	0人	
		金額	0千円	0千円	
人件費合計		0千円	0千円		
② 補助金等（収入）		0千円	10,461千円	0千円	
③ コスト（①－②）		0千円	1,014千円		
市民一人あたりコスト (③/市の人口(評価対象年度末時点))		0円	15円		

■評価

評価項目	内容	評価結果		
(1) 有効性	成果指標は目標値を達成していますか	ほぼ達成	△	B
	大施策に貢献していますか	貢献できた	○	
	重点をおく指標は妥当でしたか	妥当であった	○	
(2) 妥当性	中施策実現に向けて、事務事業はそれぞれの役割を果たしていますか(事業の役割が重複していませんか)	期待された役割を果たしている	○	A
	自治体が関与するのは妥当ですか	妥当であった	○	
(3) 効率性	評価指標達成に対する予算規模・単位コストは適正ですか	適正であった	△	B
(4) 進捗状況	中施策事業は計画通りに進んでいますか	おおむね計画通り	△	B

■総合評価

上記までの評価指標、コスト、各項目評価の観点からの分析	<p>B</p> <p>柿ノ木周辺地区は、令和2年度に愛知県企業庁により開発することが決定し、計画通りに事業が進捗している。令和3年度は、造成工事に関連する開発区域外の設計協議や土壌汚染等の調査を実施した。</p> <p>豊山周辺地区は、土地区画整理事業の施行に必要な地権者同意が整っておらず、今のままでは事業の実施が困難であるが、土地区画整理事業だけでなく様々な整備手法を再検討することも視野に入れながら引き続き事業を推進する必要がある。</p>
-----------------------------	--

■改善案の検討

現年度に実施可能な改善・調整事項	<p>柿ノ木周辺地区は、関係機関との情報交換を密にすることにより地元住民の生活への影響を最小限に抑える必要がある。また、令和4年度は柿ノ木開発事業負担金として愛知用水土地改良区へ負担金を支出する。</p> <p>豊山周辺地区は、発起人会支援を続けてきたが、令和4年9月30日に発起人会を解散するに至ったため、都市計画提案制度による民間開発の誘導など土地区画整理事業以外の整備手法について再検討する必要がある。</p>	
翌年度以降に実施可能な改善・調整事項	<p>柿ノ木周辺地区は、令和6年度の工事完了を目指して愛知県企業庁とともに引き続き事業を推進する。また、開発区域外で生じる市負担の工事施工分として、令和5年度以降に企業庁及び愛知中部水道企業団へ負担金を支出する。</p> <p>豊山周辺地区は、都市計画提案制度を活用した民間開発等を誘導するにあたり、民間事業者と関係機関との橋渡し役として事業が円滑に進むように調整する。</p>	
今後、改善・拡大する事業	事業名	内容、理由、時期等
今後、実施すべき新規事業	事業名(仮称)	内容、理由、時期等
今後、休廃止する事業	事業名	内容、理由、時期等